

3 空間放射線積算線量測定結果

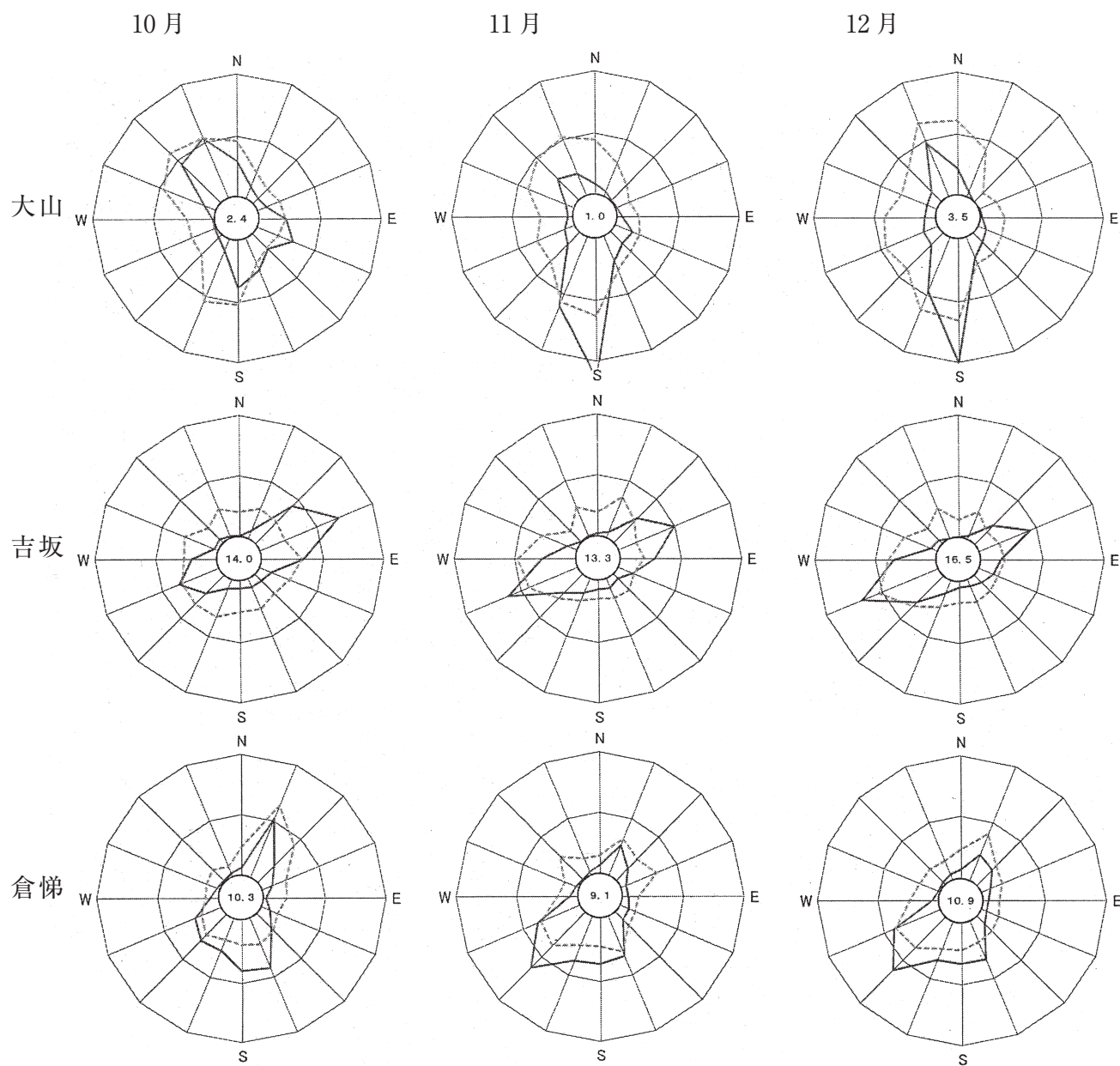
単位：ミリグレイ (mGy)

番号	測 定 地 点	積算線量 (92日換算値)	積算線量の変動幅*
		10～12月	
1	大 山	0.11	0.10 ～ 0.13
2	松 尾 寺	0.10	0.09 ～ 0.12
3	吉 坂	0.13	0.11 ～ 0.14
4	田 井	0.13	0.12 ～ 0.15
5	河 辺	0.12	0.11 ～ 0.13
6	朝 来	0.14	0.12 ～ 0.16
7	金 剛 院	0.14	0.12 ～ 0.16
8	丸 山	0.14	0.13 ～ 0.15
9	大 浦	0.13	0.13 ～ 0.16
10	老 富	0.13	0.10 ～ 0.15
11	倉 梯	0.13	0.13 ～ 0.15
12	夕 潮 台	0.10	0.10 ～ 0.12
13	城 北	0.12	0.12 ～ 0.14
14	水 ケ 浦	0.10	0.09 ～ 0.12
15	野 原	0.15	0.14 ～ 0.17
16	塩 汲	0.13	0.11 ～ 0.15
17	枳 尾	0.12	0.11 ～ 0.13
18	室 牛	0.16	0.15 ～ 0.18
19	杉 山	0.10	0.09 ～ 0.12
20	登 尾	0.13	0.12 ～ 0.14
21	白 屋	0.13	0.12 ～ 0.15
22	志 楽	0.12	0.12 ～ 0.14
23	泉 源 寺	0.13	0.12 ～ 0.14
24	大 波 下	0.14	0.12 ～ 0.15
25	堂 奥	0.10	0.10 ～ 0.14
26	多 門 院	0.09	0.09 ～ 0.10

(注) * は、地点毎の過去10年間の変動幅

4 気象観測結果

ア 放射線測定所別風配図



凡例

- 風向出現頻度
- ... 風向別平均風速

最大円周上風向出現頻度 30%
風向別平均風速 5m/s

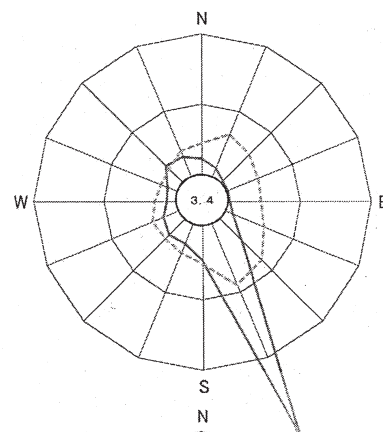
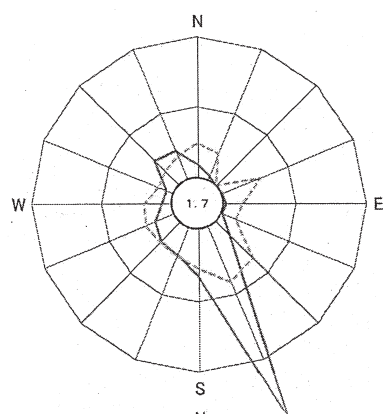
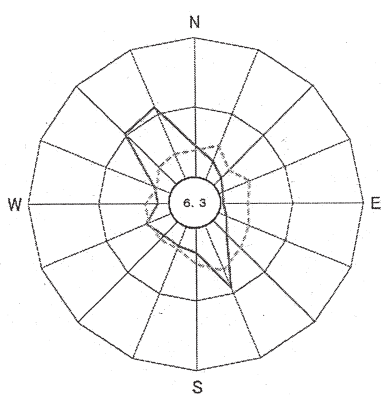
円内中央の数字は静穏時（風速 0.3 m/s 未満）の頻度を示す。

10 月

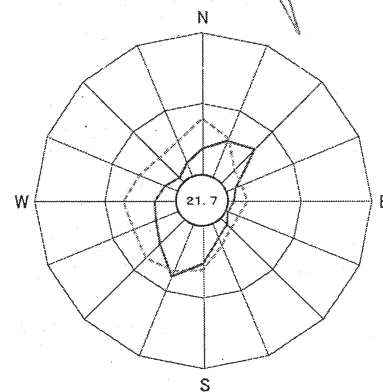
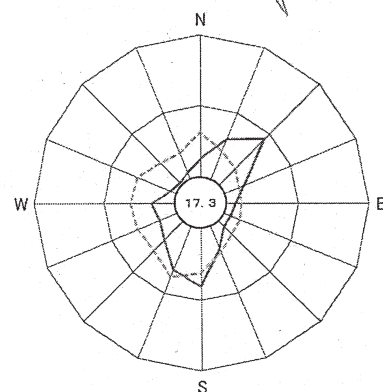
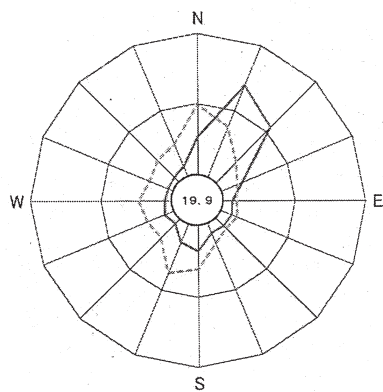
11 月

12 月

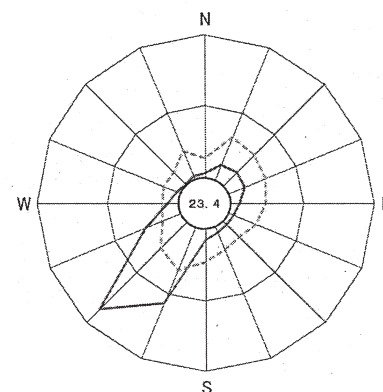
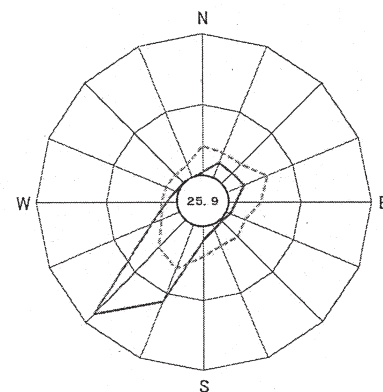
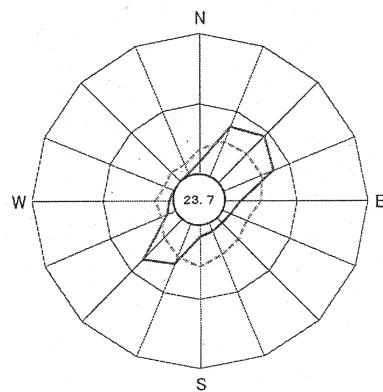
塩 汲



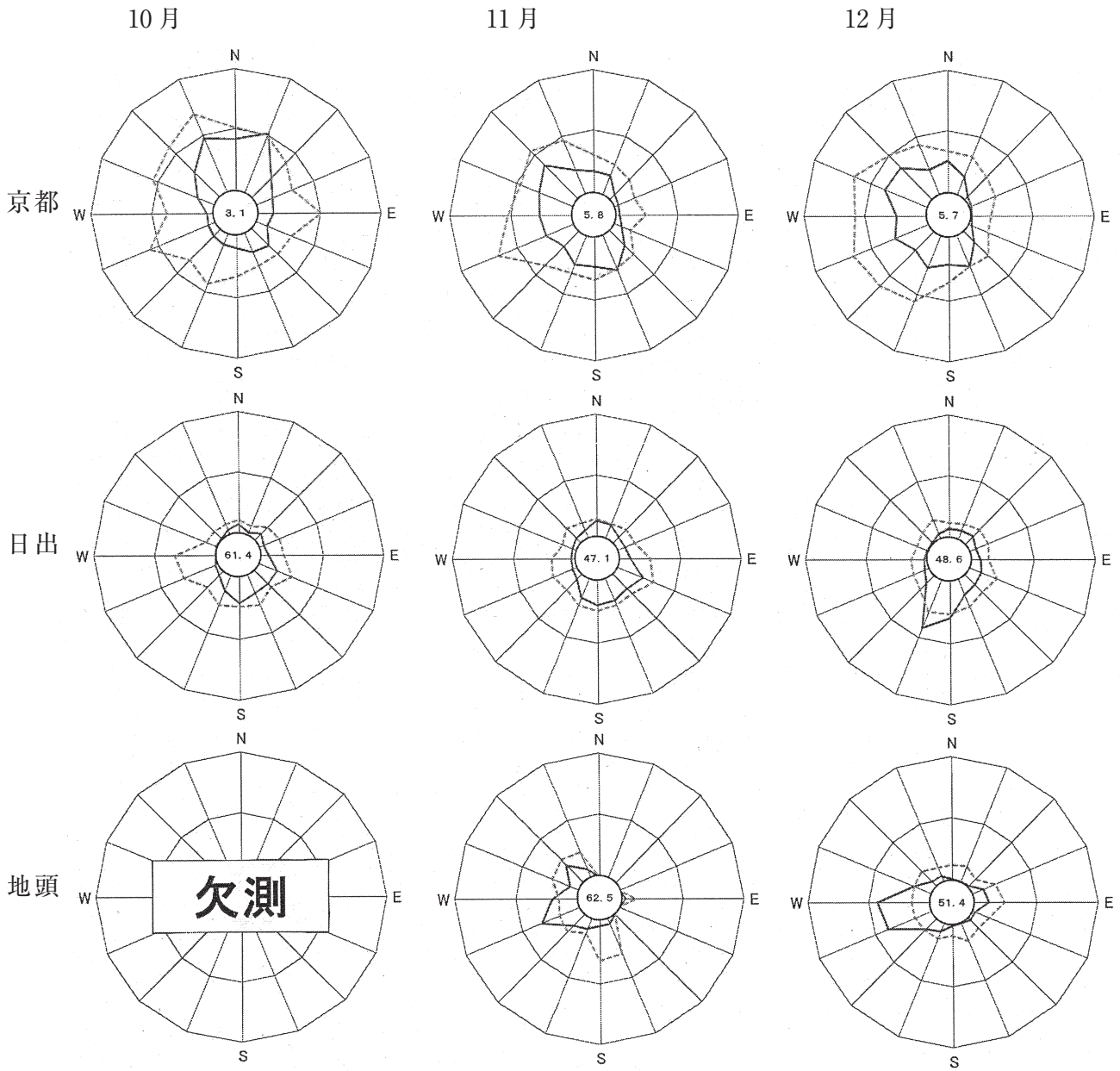
岡 安



老 富



凡 例 前 頁 に 同 じ。



凡例

- 風向出現頻度
- ... 風向別平均風速

最大円周上風向出現頻度 30%
風向別平均風速 5m/s

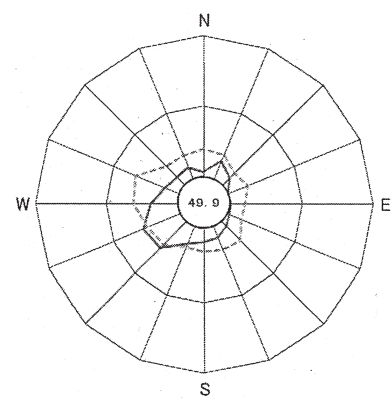
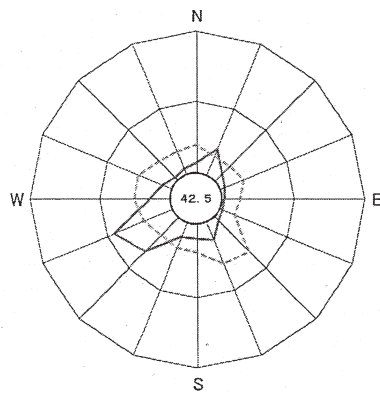
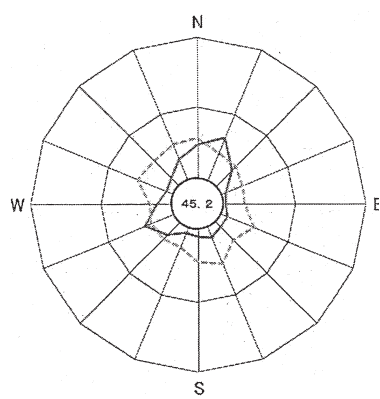
円内中央の数字は静穏時（風速 0.3 m /s 未満）の頻度を示す。

10 月

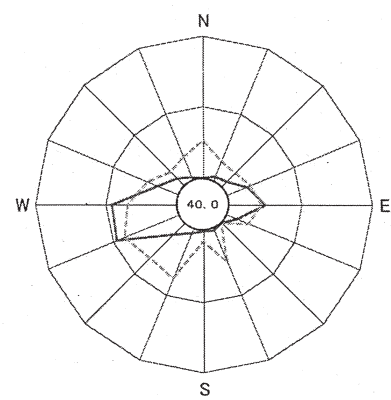
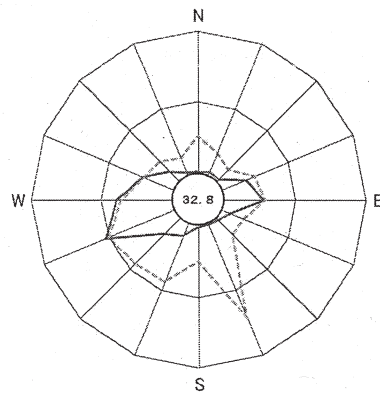
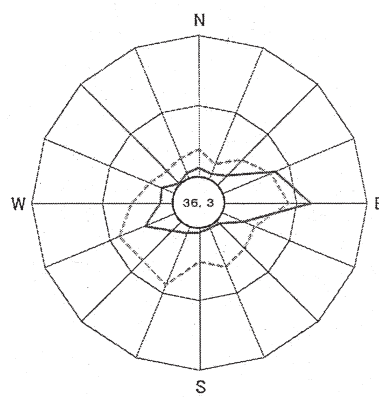
11 月

12 月

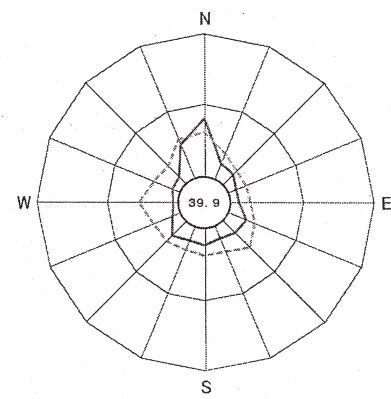
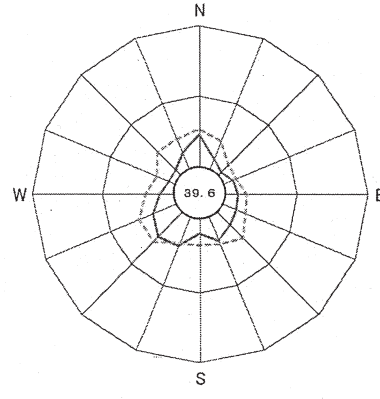
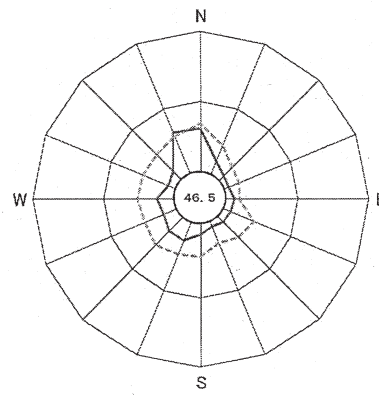
上杉



八津合



本庄



凡例 前頁に同じ。

イ 気温測定結果

単位:℃

測定所名	大山			吉坂			倉梯		
月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均
10	23.8	12.6	17.7	24.9	12.2	17.7	25.4	12.7	18.2
11	15.0	3.7	10.0	15.2	3.5	9.6	15.5	5.1	10.5
12	8.5	-0.1	5.0	8.7	0.1	4.7	8.8	0.7	5.4

測定所名	塩汲			岡安			老富		
月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均
10	23.8	13.1	17.5	25.2	12.2	17.8	23.4	10.8	16.3
11	14.5	3.6	9.8	15.1	3.3	9.8	13.9	2.7	8.3
12	8.4	-0.6	4.6	9.1	0.3	5.0	7.0	-0.1	3.3

測定所名	日出			地頭			上杉		
月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均
10	24.5	12.9	18.0	—	—	—	24.2	10.9	16.8
11	16.5	4.3	10.7	8.0	3.4	5.0	14.3	3.2	9.0
12	8.9	0.6	5.6	7.7	0.0	4.2	7.7	-1.3	3.9

測定所名	八津合			本庄		
月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平 均
10	24.3	11.2	17.0	24.5	11.7	17.3
11	14.6	3.4	9.0	14.5	3.6	9.3
12	7.6	-2.0	3.5	7.8	0.4	4.1

ウ 大気安定度

単位:時間数・()内は%

吉 坂	10	17 (2.3)	44 (5.9)	72 (9.7)	7 (0.9)	17 (2.3)	2 (0.3)	346 (46.5)	8 (1.1)	3 (0.4)	228 (30.6)	744 (100)
	11	0 (0)	51 (7.1)	47 (6.5)	9 (1.3)	13 (1.8)	10 (1.4)	305 (42.4)	10 (1.4)	4 (0.6)	271 (37.6)	720 (100)
	12	0 (0)	30 (4.1)	51 (7.0)	4 (0.5)	20 (2.7)	5 (0.7)	382 (52.2)	9 (1.2)	9 (1.2)	222 (30.3)	732 (100)
老 富	10	9 (1.2)	48 (6.5)	69 (9.3)	1 (0.1)	11 (1.5)	0 (0)	378 (50.8)	1 (0.1)	0 (0)	227 (30.5)	744 (100)
	11	2 (0.3)	35 (4.9)	72 (10.0)	5 (0.7)	14 (2.0)	1 (0.1)	301 (42.0)	5 (0.7)	2 (0.3)	280 (39.1)	717 (100)
	12	0 (0)	26 (3.5)	42 (5.7)	4 (0.5)	18 (2.4)	1 (0.1)	416 (56.3)	5 (0.7)	8 (1.1)	219 (29.6)	739 (100)

(注) 1 大気安定度分類表(発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針について)による。

大気安定度区分

A:強不安定 E:弱安定
B:並不安定 F:並安定
C:弱不安定 ー:強安定
D:中立

2 1時間毎の大気安定度を月毎に集計したものである。

5 環境試料の核種分析結果

ア ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取 地点	採取月日	単位	検 出 さ れ た 核 種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	
浮遊じん	—	吉坂	10月1日 ～11月1日	$\mu\text{Bq}/\text{m}^3$	—	—	—	—	3.6×10^3 $\pm 6.5 \times 10$	K-40 —
			11月1日 ～12月1日		—	—	—	4.3×10^3 $\pm 8.2 \times 10$	—	
			12月1日 ～1月1日		—	—	—	4.3×10^3 $\pm 6.6 \times 10$	—	
		老富	10月1日 ～11月1日		—	—	—	4.6×10^3 $\pm 7.2 \times 10$	—	
			11月1日 ～12月1日		—	—	—	4.2×10^3 $\pm 8.1 \times 10$	—	
			12月1日 ～1月1日		—	—	—	4.4×10^3 $\pm 7.1 \times 10$	—	
降下物	雨量 (329mm)	吉坂	10月3日 ～11月6日	MBq/km^2	—	—	—	1.7×10^2 ± 1.3	1.3×10 $\pm 4.5 \times 10^{-1}$	
			11月6日 ～12月3日		—	—	—	2.3×10^2 ± 1.3	9.3 $\pm 3.8 \times 10^{-1}$	
			12月3日 ～1月7日		5.7×10^{-2} $\pm 1.4 \times 10^{-2}$	—	—	5.8×10^2 ± 2.3	3.7 $\pm 2.7 \times 10^{-1}$	
	雨量 (205mm)	京都市	10月1日 ～11月1日		—	—	—	9.4×10 $\pm 8.0 \times 10^{-1}$	—	
			11月1日 ～12月2日		—	—	—	1.2×10^2 $\pm 8.5 \times 10^{-1}$	—	
			12月2日 ～1月6日		—	—	—	4.9×10 $\pm 5.4 \times 10^{-1}$	1.1 $\pm 2.0 \times 10^{-1}$	
陸水・ 源水	表層水	与保呂	11月13日	mBq/L	—	—	—	2.8×10 ± 3.9	2.1×10 ± 2.5	
陸水・ 河川水	表層水	朝来川	11月13日	mBq/L	—	—	—	4.5×10 ± 4.6	4.6×10 ± 3.4	

(注) 1. 測定値 $N \pm \Delta N$ において ΔN は計数誤差であり、 $N \leq 3 \times \Delta N$ のとき「検出限界以下」であるとし、「—」で表わしている。

2. 「/kg生」とは、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

3. チェルノブイリ事故から福島第一原発事故前までの最大値 降下物: Cs-137 $1.5 \times 10^2 \pm 4.4 \times 10^{-1}$

試料名	部位	採取 地点	採取月日	単位	検 出 さ れ た 核 種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
米	玄米	大山	10月22日	mBq/kg生	—	—	—	—	1.6×10^3 $\pm 2.0 \times 10^2$	7.8×10^4 $\pm 1.2 \times 10^3$
		吉坂	10月15日		—	—	—	—	7.7×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$	
		杉山	10月15日		—	—	—	7.2×10^2 $\pm 1.9 \times 10^2$	7.4×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$	
		野原	10月15日		3.2×10^2 $\pm 2.9 \times 10$	—	—	—	9.0×10^4 $\pm 1.3 \times 10^3$	
		老富	10月24日		—	—	—	—	7.0×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$	
大根	根	大山	12月17日	mBq/kg生	—	—	—	—	3.2×10^2 $\pm 4.8 \times 10$	4.3×10^4 $\pm 2.2 \times 10^2$
		吉坂	12月4日		—	—	—	3.5×10^2 $\pm 1.1 \times 10^2$	9.6×10^4 $\pm 4.6 \times 10^2$	
		杉山	12月9日		—	—	—	7.6×10^2 $\pm 1.3 \times 10^2$	1.0×10^5 $\pm 5.4 \times 10^2$	
	葉	大山	12月17日		—	—	—	2.4×10^4 $\pm 4.7 \times 10^2$	1.0×10^5 $\pm 8.5 \times 10^2$	
		吉坂	12月4日		—	—	—	1.4×10^4 $\pm 3.2 \times 10^2$	1.1×10^5 $\pm 6.6 \times 10^2$	
		杉山	12月9日		—	—	—	1.7×10^4 $\pm 4.1 \times 10^2$	1.3×10^5 $\pm 8.6 \times 10^2$	
ほうれん草	葉	大山	11月28日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	2.7×10^5 $\pm 1.1 \times 10^3$
		吉坂	11月5日		—	—	—	2.2×10^4 $\pm 3.7 \times 10^2$	2.1×10^5 $\pm 1.0 \times 10^3$	
小豆	全体	大山	11月11日	mBq/kg	—	—	—	—	—	4.0×10^5 $\pm 2.1 \times 10^3$

(注) 1、2 前頁に同じ

3. チェルノブイリ事故から福島第一原発事故前までの最大値 米: Cs-137 $1.1 \times 10^3 \pm 4.1 \times 10$

試料名	部位	採取 地点	採取月日	単位	検 出 さ れ た 核 種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
小豆	全体	杉山	11月13日	mBq/kg	—	—	—	—	—	3.9×10^5 $\pm 2.3 \times 10^3$
		大山	10月29日	—	2.4×10^2 $\pm 1.9 \times 10$	—	—	2.7×10^5 $\pm 1.3 \times 10^3$	2.1×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$	
よもぎ	葉	吉坂	10月29日	mBq/kg生	—	5.4×10 $\pm 1.5 \times 10$	—	—	2.0×10^5 $\pm 9.4 \times 10^2$	1.8×10^5 $\pm 1.0 \times 10^3$
		杉山	10月29日		—	1.1×10^2 $\pm 2.2 \times 10$	—	—	2.8×10^5 $\pm 1.4 \times 10^3$	2.7×10^5 $\pm 1.5 \times 10^3$
		丸山	10月29日		—	1.3×10^2 $\pm 1.8 \times 10$	—	—	2.5×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$	1.9×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$
		老富	10月24日		—	7.9×10 $\pm 1.9 \times 10$	—	—	1.7×10^5 $\pm 1.1 \times 10^3$	2.1×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$
		多祢寺	11月11日		mBq/L	—	—	—	—	5.4×10^4 $\pm 9.0 \times 10^2$
		老富	10月24日		mBq/kg生	—	9.6×10 ± 9.9	—	—	7.4×10^4 $\pm 4.8 \times 10^2$
あじ	全身	田井沖	10月23日	mBq/kg生	—	8.0×10 $\pm 1.6 \times 10$	—	—	1.1×10^5 $\pm 8.9 \times 10^2$	
あおりいか	全身	田井沖	11月29日	mBq/kg生	—	—	—	—	9.1×10^4 $\pm 6.8 \times 10^2$	

(注) 1. 前頁に同じ

2. チェルノブイリ事故から福島第一原発事故前までの最大値
 ぎ : Cs-137 6.1×10⁴±2.6×10²
 葉 : Cs-137 1.1×10⁴±6.6×10
 じ : Cs-137 1.7×10²±1.9×10

イ トリチウム分析結果

試料名		部位	採取地点	採取月日	単位	トリチウム濃度	気温 (℃)	水温 (℃)	過去10年間の最大値
陸水	源水	表層水	与保呂水源	11月13日	Bq/L	—	10.5	13.5	11 Bq/L
	河川水		朝来川	11月13日		—	11.0	13.0	
海水	表層水	表層水	St. 1	10月8日	Bq/L	—	25.9	24.6	
			St. 2			—	25.3	24.5	
			St. 3-1			0.59 ± 0.18	28.5	24.9	
			St. 3-2			0.76 ± 0.18	27.2	24.8	
	表層水	表層水	St. 1	12月19日	Bq/L	—	9.6	15.0	
			St. 2			—	10.5	15.6	
			St. 3-1			—	10.7	15.3	
			St. 3-2			—	12.6	15.4	
試料名		部位	採取地点	採取月日	吸引量	トリチウム濃度		過去10年間の最大値	
空气中湿分	—	大山	12月5日～ 12月19日	39.1 (m^3)	—	(Bq/L-水)		2.3	
					—	(mBq/ m^3 -空気)		33	

(注) 1. 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≤3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。

2. 「Bq/L-水」は、水1LあたりのBq、「mBq/m³-空気」は、空気1m³あたりのmBqという意味である。

ウ ガス状ヨウ素分析結果

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	I-131濃度
ガス状ヨウ素	活性炭ろ紙	吉坂測定所	12月6日	μBq/m³	—

(注) 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≤3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。

参 考

1 調査実施機関

文化環境部環境・エネルギー局環境管理課
中丹東保健所
農林水産部水産課

南丹保健所
丹後保健所
農林水産技術センター海洋センター

中丹西保健所
保健環境研究所

2 調査実施内容

区分	測定項目	調査地点		調査時期
空間線量モニタリング	空気間放射線率、線量率、ガンマ線スペクトル、風向、風速	放射線測定所	1 大山測定所	連続測定
			2 吉坂測定所	
			3 倉梯測定所	
			4 塩汲測定所	
			5 岡安測定所	
			6 老富測定所	
			7 日出測定所	
			8 上司測定所	
			9 地頭測定所	
			10 上杉測定所	
			11 八津合測定所	
			12 盛郷測定所	
			13 島測定所	
			14 本庄測定所	
			15 伏見Ⅰ測定所	
	空間放射線空気吸収線量率及び空間ガンマ線スペクトル、風向、風速	環境放射能測定車による定点測定	1 河辺原地区	12月5日
2 三浜地区			12月4日	
3 多門院地区			12月4日	
空気間放射線率、線量率、ガンマ線スペクトル、風向、風速	環境放射線調査車による走行サーベイ	1 東舞鶴地域ルート1	12月16日	
		2 東舞鶴地域ルート2	12月5日	
		3 綾部老富地区ルート3	12月3日	
		4 綾部・西舞鶴地域ルート4	12月2日	
		5 福知山市区ルート5	12月27日	
		6 伊根・橋北地区ルート6	12月12日	
		7 宮津・栗田・由良地区ルート7	12月12日	
		8 京丹波町地域ルート8	12月17日	
9 南丹市美山町地域ルート9	12月17日			
空間放射線率、線量率、ガンマ線スペクトル、風向、風速	モニタリングポイント	1 大山(測定所)	9月3日 ～12月4日 (暴露期間)	
		2 松尾寺		
		3 吉坂(測定所)		
		4 田井(小学校跡地)		
		5 河辺(グラウンド)		
		6 朝来(小学校)		
		7 金剛院		
		8 丸山(小学校跡地)		
		9 大浦(小学校)		
		10 老富(集会所)		
		11 倉梯(測定所)		
		12 夕潮台(公園)		
		13 城北(中学校)		
		14 水ヶ浦(駐車場)		
		15 野原(若宮神社)		
16 塩汲(測定所)				
17 栃尾(記念碑)				
18 室牛(公民館)				
19 杉山(集会所)				
20 登尾(バス停)				
21 白屋(公民館)				
22 志楽(幼稚園)				
23 泉源寺(智性院)				
24 大波下(東舞鶴病院)				
25 堂奥(公民館)				
26 多門院(バス停)				

(注) 1. 気象観測については、上司、盛郷及び島測定所を除く。
2. 伏見測定所Ⅰについては、対照地点として測定を行った。

区分	調査対象		測定項目	調査地点	調査時期	採取量
陸上モニタリング	浮遊じん		ガンマ線放出核種	吉坂測定所 老富測定所	連続採取	1か月分
			全アルファ放射能 全ベータ放射能	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	連続測定	—
			ラドン子孫核種	倉梯測定所	連続測定	—
	空気中湿分		トリチウム	大山測定所	12月5日 ～12月19日	15日分
	ガス状よう素	活性炭ろ紙	ガンマ線放出核種	吉坂測定所	12月6日	50m ³
	降下物	雨水・ちり	ガンマ線放出核種	吉坂測定所	連続採取	1か月分
	陸水	源水	ガンマ線放出核種	与保呂水源地	11月13日	42L
		河川水	トリチウム	朝来川	11月13日	
	米	玄米	ガンマ線放出核種	大山	10月22日	2kg
				吉坂	10月15日	
				杉山	10月15日	
				野原	10月15日	
				老富	10月24日	
	大根	根	ガンマ線放出核種	大山	12月17日	14kg
		葉		吉坂	12月4日	
				杉山	12月9日	
				大山	12月17日	
				吉坂	12月4日	
	ほうれん草	葉	ガンマ線放出核種	大山	11月28日	4kg
				吉坂	11月5日	
	小豆	全体	ガンマ線放出核種	大山	11月11日	2kg
				杉山	11月13日	
	よもぎ	葉	ガンマ線放出核種	大山	10月29日	3kg
				吉坂	10月29日	
				杉山	10月29日	
				丸山	10月29日	
				老富	10月24日	
	牛乳	原乳	ガンマ線放出核種	多祢寺	11月11日	5L
海洋モニタリング	あじ	全身	ガンマ線放出核種	田井沖	10月23日	2kg
	あおりいか	全身	ガンマ線放出核種	田井沖	11月29日	3kg
	海水	表層水	トリチウム	St.1	10月8日 12月19日	45L
				St.2		
St.3						

(注) 浮遊じんのラドン子孫核種及び降下物のガンマ線放出核種については、対照地点として保健環境研究所においても測定を行った。

